

第1章 カザフスタン共和国、モンゴル国班報告

I. 派遣団の構成・調査日程

第1 派遣団の構成

○ 期間

平成29年9月11日(月)～平成29年9月19日(火)〔8泊9日 うち機中1泊〕

○ 派遣団の構成

団長	参議院議員	岩井	茂樹	(自民)
	同	赤池	誠章	(自民)
	同	三宅	伸吾	(自民)
	同	大島	九州男	(民進)
	同	宮崎	勝	(公明)

同行	文教科学委員会調査室首席調査員	有安	洋樹
	内閣委員会調査室調査員	中村	いずみ

第2 調査日程

日程	午 前	午 後	宿泊
1日目 9月11日 (月)		【移動】 羽田発→北京着 【説明聴取】 在中国日本国大使館	
2日目 9月12日 (火)	【移動】 北京発→アスタナ着 【意見交換】 現地駐在日本企業関係者	【案件視察等】 アスタナ空港改修計画（円） トカエフ上院議長との意見交換 【説明聴取】 在カザフスタン日本国大使館	アスタナ
3日目 9月13日 (水)	【案件視察等】 アスタナ新首都総合開発計画調査（技） 国連常駐調整官兼UNDP常駐代表との意見交換	【案件視察等】 アスタナ第2小児病院（無） セミパラチンスク地域医療機材整備計画等（無、技） スレイメノフ国民経済大臣との意見交換 帰国研修員同窓会との意見交換	アスタナ
4日目 9月14日 (木)	【案件視察等】 インフラ関係企業ストロイクラス社（技） カザフスタン援助機関設立のための職員能力強化プロジェクト（技）	【案件視察等】 アスタナ上下水道整備計画（円） カザフスタン日本人材開発センター（技） 【移動】 アスタナ発→	機中
5日目 9月15日 (金)	【移動】 →北京着 北京発→ウランバートル着	【案件視察等】 モンゴル科学技術大学（円） モンゴル日本人材開発センター（技） ツーステップローン融資先企業ジュルウル社（円） 【説明聴取】 在モンゴル日本国大使館	ウランバートル
6日目 9月16日 (土)	【案件視察等】 新ウランバートル国際空港建設事業（円、技）	【案件視察等】 国立外傷整形外科病院（草無） ガラムジャブ国家大会議自然環境・食糧・農牧業常任委員会委員長との意見交換 帰国研修員同窓会との意見交換	ウランバートル

7日目 9月17日 (日)	【案件視察等】 モンゴル教育病院建設計画（無、技） 柔道整復術指導者育成（草技） JOCV、SVとの意見交換	【案件視察等】 ゲル地区（技） 日本人死亡者慰霊碑献花 モンゴル日本人商工会役員との意見交換	ウランバートル
8日目 9月18日 (月)	【案件視察等】 ウランバートル市大気汚染対策能力強化プロジェクト（技） 国立がんセンター（JOCV） モンゴル日本友好議員連盟との意見交換	【案件視察等】 第四火力発電所（円） ボルガントヤ大蔵副大臣との意見交換 新モンゴル学園	ウランバートル
9日目 9月19日 (火)	【案件視察等】 太陽橋（無） 【移動】 ウランバートル発→	【移動】 →北京着 北京発→羽田着	

(備考) (円) は円借款 (有償資金協力)、(無) は無償資金協力、(技) は技術協力プロジェクト、(草無) は草の根・人間の安全保障無償資金協力、(草技) は草の根技術協力、JOCVは青年海外協力隊、SVはシニア海外ボランティアを示す。

カザフスタン共和国 調査対象案件（位置図）



- ・アスタナ空港改修計画
- ・アスタナ新首都総合開発計画調査
- ・アスタナ第2小児病院
- ・インフラ関係企業ストロイクラス社
- ・カザフスタン援助機関設立のための職員能力強化プロジェクト
- ・アスタナ上下水道整備計画
- ・カザフスタン日本人材開発センター

〔主な意見交換〕

- ・トカエフ上院議長
- ・スレイメノフ国民経済大臣

モンゴル国 調査対象案件（位置図）



- ・モンゴル科学技術大学
- ・モンゴル日本人材開発センター
- ・ツーステップローン融資先企業ジュルウル社
- ・新ウランバートル国際空港建設事業
- ・国立外傷整形外科病院
- ・日本モンゴル教育病院建設計画
- ・ゲル地区
- ・ウランバートル市大気汚染対策能力強化プロジェクト
- ・国立がんセンター
- ・第四火力発電所
- ・太陽橋

〔主な意見交換〕

- ・ガラムジャブ国家大会議自然環境・食糧・農牧業常任委員会委員長
- ・ボルガントヤー大蔵副大臣
- ・モンゴル日本友好議員連盟